

《知》意欲的に学び、課題に粘り強く取り組む児童  
《徳》社会のルール・学校のきまりを守り、  
礼儀正しく思いやりのある児童  
《体》心身ともに健康で、命を大切にす児童

# せんだん

珠洲市立上戸小学校  
学校だより 第695号  
令和5年2月22日

私が小学5年生の時、学校は創立百周年行事を迎えました。式典自体はあまりよく憶えていないのですが、記念行事として5・6年生全員で合奏をしたことは、今でもかなり鮮明な記憶に残っています。5・6年生2学年で当時50名位だったでしょうか。私が任された楽器は鍵盤ハーモニカでした。数十年経った今でも曲のメロディーを口ずさむことが出来ます。言い換えればそれだけ練習を重ねたということです。式典は10月で、その年の夏休みは、何日も合奏練習のための登校日がありました。現在ほど暑い夏ではありませんでしたが、それでも決して涼しくはありません。勿論エアコンなどありませんし、扇風機さえありませんでした。皆それこそ汗だくになって練習していました。開けっ放しの窓から時折入る風が本当に有難かったです。そもそも器用ではない私は、鍵盤ハーモニカに相当苦戦しました。幸い同じパートが私を入れて5名おり、多分私の細かなミスをカバーしてくれていたことでしょう。百周年行事は、おそらくかなり大きな行事で、指導担当の先生のプレッシャーもかなりのものであったようです。私の学校には鼓笛隊等がなく、ほぼ0からの指導だったはずですが、練習は大変でしたが、全員の音が揃い、美しい音楽が奏でられ、最後ピシッと決まった時の爽快感は何とも言えないものでした。上戸小の6年生を送る会では、20年近く「組曲ふるさと／上戸小学校」が披露されています。今年も全校児童22名が息を揃え、奏で、演じました。以前にもお知らせしましたが、上戸っ子は、この組曲の練習を全くいやがりません。ごくごく自然に取り組めます。これ位の人数になってくると、合奏のパートは、ほぼ自分が頼りです。きゃらげも、酒づくりの踊りも今年は1・2年生のみで、各5名ずつ。誰一人欠けても組曲は完成しません。上戸っ子は、普段から縦割り班活動等を通して、全校が大変に仲良しです。今年6年生を送る会では、来校された方から、「どの出し物からも素晴らしい一体感を感じる」というお言葉をいただきました。組曲は、その上戸っ子の一体感の象徴と言っていいでしょう。今年組曲も本当に素晴らしかったです。最後、ピシッと決まった時の子供達の満足そうな表情は何度見てもいいものです。今年度も保護者の皆様方、地域の皆様方のお陰で、子供達は沢山の成長を見せてくれました。学校運営協議会等で「今後も戸っ子の良さを、上戸ならではのやり方で、どんどんのばしていこう」という声が出されています。6年生を送る会で、5年生が出し物の中で、これから目指す学校として「明るい学校」「元気いっぱい学校」「みんなで協力し合う学校」をあげていました。これからも、すこやかに上戸っ子は伸びていくと思います。その姿を皆様と共に、これからもずっと見つめ続けていきたいと思っています。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

令和5年2月 珠洲市立上戸小学校長 道端 専次

頑張りました！！

## 【珠洲市少年文化賞】

3年 三上 逢海 3年 福田 彩蓮 5年 谷内 茉莉

## 【のと里山空港書道作品展】

佳作 3年 谷内口優月

## 【百人一首頑張ろうカード認定証受賞】\*80首以上暗記

1年 荒木 美帆 (100首) 3年 谷内口優月 (80首)  
3年 加須屋依里 (84首) 5年 初鳥 風音 (93首)

100首

全部覚えました！



皆様からご寄付いただきました書き損じハガキや未使用の切手・テレホンカードを石川県視覚障害者協会へ寄付いたしました。

福祉活動にご協力いただき有り難うございます。



## スキー体験学習

1月26日・27日。上戸小、蛸島小、若山小の3校で白山ろく一里野温泉スキー場に行ってきました。雪に恵まれ、雪国ならではの楽しさを満喫してきました。他校の仲間とも交流ができ、素晴らしい2日間でした。スキーは、生涯にわたって楽しめるスポーツの一つといわれます。自分の体力や年齢に合わせて自分のペースでコースを選んで滑ることができます。素敵な思い出ができました。



## 授業参観・学級懇談会・中学校入学説明会

1月31日。授業参観・学級懇談会・中学校入学説明会がありました。授業参観では、子供達の成長した姿をお見せすることが出来ました。また、学級懇談会では、貴重なご意見をいただくとともに、来年度の学年委員を決定しました。6年生は、緑丘中学校の先生から中学校生活の魅力を教えてもらい、期待を膨らませていました。3月は、まとめの月となります。各学年につけるべき学力をしっかりと定着させ、次年度につなげられるようにしていきます。



## 凧作り

2月3日。朗生会の方々にご来校いただき、今年度3回目の交流行事となる「凧の作り方」を教えてくださいました。竹ひごの組み方、紐の調整等、難しい部分も沢山ありましたが、丁寧に分かりやすく教えていただいたおかげで、立派な凧を完成させることが出来ました。早速、体育館に行き揚げしてみました。「揚がったー」「やったあー」と体育館を走り回る子供達の嬉しい声が聞かれました。心配そうに見守っていた朗生会の方々も、にっこり笑顔になりました。朗生会の皆様、お忙しい中ご来校いただき、本当にありがとうございました。



## 味噌作り

2月3日。上戸公民館のご協力・ご指導のもと、3・4年生が大浜大豆を使った味噌作りを体験しました。浸水した豆をやわらかく煮て、ミンサーという機械でつぶします。そして、丁寧につぶした麴と混ぜ合わせ、叩いて空気を抜きながら入れ物に詰めていきます。4年生は2回目、3年生は初めての体験でしたが、どの作業も一生懸命に楽しみながらやっていました。最後に、昨年作った味噌を使った味噌汁をおいしくいただきました。出来上がりが一層楽しみにになりました。お世話していただいた方々本当にありがとうございました。



## 行事予定

1日(水)	クラブ 司書読み聞かせ(中)
7日(火)	児童朝会(1・2年発表)
8日(水)	委員会 司書読み聞かせ(高)
10日(金)	PTA 安全指導 すこやか会合同会議 (18:00~) 俳句教室(1~6年)
14日(火)	ミニトーク集会
15日(水)	安全点検
16日(木)	通知表渡し(卒業生)
17日(金)	卒業式(10:00~)
20日(月)	PTA 安全指導
21日(火)	春分の日
24日(金)	通知表渡し(在校生) 修了式 離任式

## 1年生

### 冬のたのしみ

ふゆのたのしみは、百人一しゅです。わけは、おぼえるじかんに、上のくをぜんぶおもい出せたからです。らい年の、しの大かいは、もっとしゅう中して早くふだをとりたいたいです。（荒木 美帆）

ふゆのたのしみは、だんぼうのまえであたたまって、オセロをすることです。そのときは、たたみがぼこぼこなので、下に本をおいてしょうぶします。わたしは、いつもはしをねらっています。（蟬 千珠子）

ふゆのたのしみは、ゆきだるまをつくることです。わけは、じぶんでつくれたからです。どんなゆきだるまかという、ユニコーンのゆきだるまです。一人でつくれたのが、たのしかったです。（川端 純怜）

ふゆのたのしみは、スキーです。まえの日は、たのしみすぎてねむれません。あさ六じにおきて、車で出かけます。車でねて、ついたらすぐ目がさめます。ぼくは、スノーボードですべります。（三上 寛太）

ふゆのたのしみは、そりですべることです。ぼくは、しょくぶつこうえんにいって、おとうさんといっしょにすべりました。そりにのったら、いっぱいスピードが出て、たのしい気持ちになります。（寺下 蓮輝）



ゆきだるまをつくるのが、たのしみです。ぼくは、学校でかんとくんとしんくんといっしょに大きなゆきだるまをつくりました。かおもつくりました。名まえは、「かしこ」とつけました。（中野 煌有司）

わたしのふゆのたのしみは、ゆきがっせんです。ゆき玉をいっぱい投げたり、あてたりしました。かまくらもつくりました。中に入ったら、あたたかくてほっとしました。またあそびたいです。（盛 初叶）

ふゆのたのしみは、おせちりょうりです。わけは、お正月にしかたべられないからです。ぼくは、だてまきをたべました。あまくて、おいしかったです。らい年は、いもうとにもたべてほしいです。（吉森 心）

## 2年生

わたしの冬の楽しみは、こたつでみかんを食べることです。冬になると、こたつでみかんをぜったいに食べます。でも、食べすぎないようにちゅういします。テレビを見ながら、のんびりみかんを食べることがしあわせです。（吾郷 梨愛奈）

ぼくの冬の楽しみは、そりあそびをすることです。この前、学校のまわりにつもった雪でそりあそびをしたら楽しかったです。3年生になっても、友だちといっしょにそりあそびをしたいです。（紺谷 洗斗）





### 3・4年生

わたしの冬の楽しみは、かまくら作りです。1月に3・4年生で雪遊びをした時に、かまくらをみんなで作りました。それがとても楽しかったからです。その他にも、百人一首が楽しみなので、どんどんやりたいです。  
(加須屋 依里)

わたしの冬の楽しみは、スキーです。前に家族みんなでスキーをしに行きました。みんなで滑っている時に、すごく楽しい気持ちになったからです。スキーを思いっきり楽しみます。  
(三上 逢海)

わたしの冬の楽しみは、「ゆめのゆ」にとまって、その後に武士の映画を観ることで。冬の楽しみはまだまだあります。いろいろなことにチャレンジします。  
(福田 彩蓮)

わたしの冬の楽しみは、テニスの大会です。わけは、まこさんとダブルスを組めるからです。まこさんは、わたしがとれないボールをとってくれます。まこさんはとても優しいです。だから大会が楽しみです。  
(谷内口 優月)

ぼくの冬の楽しみは、こたつに入ってみかんを食べることです。こたつに入ってみかんを食べると、みかんがよりおいしく感じられます。こたつの中はとても暖かいので最高です。  
(家根 大翔)

ぼくの冬の楽しみは、かまくら作りと、雪にダイブすることです。かまくらの中はとても暖かいし、雪にダイブするとベッドみたいで気持ちがいいからです。(徳力 海来)

### 5・6年生

#### スキー体験学習をふりかえって

ゴンドラに乗って、すべっておりました。今までリフトには乗ってすべったことがあったけど、ゴンドラはありませんでした。山頂から下へおりののは速さのコントロールが難しかったけど、気持ちよかったです。  
(油谷 友希)

ブレーキのかけ方や上るときの歩き方を教わりました。最初は上手くできなかったけど、だんだんできるようになりました。ふれあいベルトにのり、それから、思いっきりすべることができてよかったです。  
(初鳥 風音)

リフトで少し高い所まで行ってすべりました。曲がってすべることが上手くできました。1回も転ばずにすべることができたのでよかったです。下まですべると気持ちよかったです。  
(谷内 菜子)

1日目は、すべってみると1度転んでしまいました。けれど、それからは失敗しないようにゆっくりすべりました。2日目はゴンドラに乗って山の上で写真を撮りました。  
(家根 蒼汰)

自分の思った方向に曲がることができなかったけど、2日目には少し曲がれるようになりました。自分のできなかったことが少しでもできるようになるのは、とてもうれしいなと思いました。  
(泉 宙奈)

わたしは上手くハの字が作れなくてすごく速くすべってしまいました。すいすいすべっていくので落ちていくかと思いました。でも、すごく楽しかったです。  
(谷 紗梨菜)

